

金剛出版ワークショップ2025「児童・青年期の臨床作法」開催のお知らせ

金剛出版では、6月・7月にワークショップ「児童・青年期の臨床作法」を開催いたします。
今回は、児童・青年期臨床の分野で活躍する先生方にご登壇いただき、児童・青年期の不安定な
ところに関するさまざまなテーマについてより深く学べる講座を準備しております。
ぜひ好きなスタイル・組み合わせでご参加ください。

<https://www.kongoshuppan.co.jp/news/n59703.html>

- 2講座×2回、対面とオンライン配信によるハイブリッド開催（アーカイブ配信あり）。
- 対面・オンラインを交えると、4講座すべての受講申し込みが可能。
- 現地・オンラインともに臨床心理士資格更新ポイント取得可能。

■第1回：6/15（日）10:00～16:30

ワークショップ①：思春期の子どもたちの「見えない傷」を見る

——やめられないのは、誰かのせい？

講師：松本俊彦（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部長）

ワークショップ②：発達障害のある子どもへの支援

——応用行動分析をもとにした本人支援から地域支援まで

講師：井上雅彦（鳥取大学医学系研究科臨床心理学講座教授）

●詳細・お申し込みはこちらから

<https://kongoshuppan20250615.peatix.com/view>

■第2回：7/5（土）10:00～16:30

ワークショップ①：神経発達症の子どもたち（仮題）

講師：本田秀夫（信州大学医学部子どものころの発達医学教室教授）

ワークショップ②：オープンダイアログへの招待

——思春期のころ・いじめ・ひきこもり

講師：斎藤 環（医療法人八月会つくばダイアログハウス院長／筑波大学名誉教授）

●詳細・お申し込みはこちらから

<https://kongoshuppan20250705.peatix.com/view>